

団体案内 申し込みの手引き

土岐市文化振興事業団 土岐市美濃陶磁歴史館

〒509-5142 岐阜県土岐市泉町久尻1263

TEL:0572-55-1245 FAX:0572-55-1246

MAIL:toki_museum@toki-bunka.or.jp

WEBサイト:<http://www.toki-bunka.or.jp/history>

発行日:2023年2月1日

改訂日:2023年2月1日

初版:2016年3月15日

見学の手順

時期

<p>① 見学の日程・コースの希望を市教育委員会に報告(ふるさと発見体験事業外の場合は②へ)</p> <p>・年度のはじめに、見学を希望する日程とコースを学校ごとに市教育委員会に報告する。 ※市教育委員会が各校の希望日程と美濃陶磁歴史館の予定を調整し、往復移動用のバスを手配します。見学メニューのコース内容や見学時間については、各校の希望に応じて変更も可能です。</p>	<p>年度のはじめ</p>
<p>② 土岐市美濃陶磁歴史館に連絡</p> <p>・見学日程が確定したら、見学予定日の1ヶ月以上前までに見学日の確認と打ち合わせ・下見の日時について、土岐市美濃陶磁歴史館(土岐市文化振興事業団)に連絡する。 ※打ち合わせ・下見は見学日の3週間前までに行えるようにしてください。見学コースの変更等を希望する場合はご相談ください。</p>	<p>見学予定日の1ヶ月以上前まで</p>
<p>③ 『学芸員による案内依頼書』の作成・提出</p> <p>・打ち合わせ日までに『学芸員による案内依頼書』を作成し、土岐市美濃陶磁歴史館に提出する。 ※見学当日のタイムスケジュールや雨天時の対応等、わかる範囲で決めておいてください。書式は土岐市美濃陶磁歴史館WEBサイトよりダウンロードできます。提出は、FAX・メール・持参・郵送のいずれかにかまいません。</p>	<p>打ち合わせ日まで</p>
<p>④ 土岐市美濃陶磁歴史館で打ち合わせ・下見を行う</p> <p>・見学日の3週間前までに、土岐市美濃陶磁歴史館にて打ち合わせとコースの下見を行う。 ※担当の先生が作成した『学芸員による案内依頼書』をもとに、当日のタイムスケジュール等の確認を行います。また、施設間の移動時間や雨天時の対応などの確認のため、見学コースの下見を行います。</p>	<p>見学日の3週間前まで</p>
<p>⑤ 学校で事前学習</p> <p>・見学内容に応じて、学校で事前学習を行う。 ※教材として、別紙「美濃焼Q&A」「窯のうつりかわり」や動画「美濃焼ができるまで」をご活用ください。教材は土岐市美濃陶磁歴史館WEBサイトよりダウンロード・閲覧できます。</p>	<p>各学校で必要に応じて設定</p>
<p>⑥ 見学</p> <p>・打ち合わせで決めた見学内容に従って、学習活動を行う(美濃陶磁歴史館の学芸員が案内)。 ※原則、各クラスに1名の学芸員が付き添い案内を行います。当日、中止や延期になった場合はご連絡ください。</p>	<p>当日</p>
<p>⑦ 学校で事後学習</p> <p>・学習の成果を振り返り、学校で事後学習を行う。 ※さらに学習を深めたいことや質問などがあれば、ご相談ください。</p>	<p>各学校で必要に応じて設定</p>

【連絡先】

土岐市文化振興事業団 土岐市美濃陶磁歴史館 〒509-5142 土岐市泉町1263
 TEL.0572-55-1245 FAX.0572-55-1246 Mail:toki_museum@toki-bunka.or.jp

【『学芸員による案内依頼書』の書式】

- ・本手引き最終ページ
- ・美濃陶磁歴史館WEBサイト内「教育プログラム」ページ、「スクールプログラム」の「申請書」からダウンロード

【事前・事後学習に使える教材】

- ・レジュメ「美濃焼Q&A」
- ・レジュメ「窯のうつりかわり」
 →美濃陶磁歴史館WEBサイト内「教育プログラム」ページ、「スクールプログラム」の「美濃焼Q&A」からダウンロード
- ・YouTube動画「美濃焼ができるまで 手作り編・産業編」(土岐市美濃焼PR委員会製作)
 →YouTubeページから検索、もしくは、美濃陶磁歴史館WEBサイト内「バーチャルミュージアム」ページ、「土岐市美濃陶磁歴史館YouTubeチャンネル」の「美濃焼関連」から閲覧

美濃陶磁歴史館・元屋敷陶器窯跡 見学メニュー

推奨学年	テーマ	コース	内容	所要時間	
4年生	伝統産業「美濃焼」を学ぶ	A. 基礎コース	美濃陶磁歴史館 + (国史跡)元屋敷陶器窯跡 ねらい: 博物館の利用方法を学ぶ・約1400年の美濃焼の歴史を学ぶ	・桃山時代に焼かれた美濃焼を中心とした展示物の観察およびスケッチ ・美濃最古の連房式登窯跡見学	90分
		B. 作陶体験コース ※令和5年度:作陶体験停止中	美濃陶磁歴史館 + (国史跡)元屋敷陶器窯跡 + 作陶体験 ねらい: 博物館の利用方法を学ぶ・約1400年の美濃焼の歴史を学ぶ 美濃焼に親しむ	・桃山時代に焼かれた美濃焼を中心とした展示物の観察およびスケッチ ・美濃最古の連房式登窯跡見学 ・ロクロによる美濃焼作陶体験 ※別途、作陶代が必要	120分
		C. 陶片観察コース	美濃陶磁歴史館 + (国史跡)元屋敷陶器窯跡 + 陶片に触れる ねらい: 博物館の利用方法を学ぶ・約1400年の美濃焼の歴史を学ぶ 本物の資料に触れ、美濃焼への理解を深める	・桃山時代に焼かれた美濃焼を中心とした展示物の観察およびスケッチ ・美濃最古の連房式登窯跡見学 ・陶片などの美濃焼を実際に手に取り観察	120分
6年生	土岐市の歴史を学ぶ	D. 古墳・窯跡見学コース	美濃陶磁歴史館 + (国史跡)元屋敷陶器窯跡 + (国史跡)乙塚古墳附段尻巻古墳 + 古墳の副葬品観察 ねらい: 博物館の利用方法を学ぶ・土岐市の歴史を学ぶ 約1400年の美濃焼の歴史を学ぶ	・桃山時代に焼かれた美濃焼を中心とした展示物の観察およびスケッチ ・美濃最古の連房式登窯跡見学 ・美濃地域最大級の横穴式石室を有する古墳見学 ・古墳の副葬品(須恵器など)を間近で観察	120分
		E. 遺跡を学ぶコース (健脚コース)	(国史跡)元屋敷陶器窯跡 + (国史跡)乙塚古墳附段尻巻古墳 + 隠居山遺跡 + 化石・須恵器観察 ねらい: 土岐市の歴史を学ぶ・約1400年の美濃焼の歴史を学ぶ	・美濃最古の連房式登窯跡見学 ・美濃地域最大級の横穴式石室を有する古墳見学 ・横穴墓や古代の須恵器窯跡、桃山時代の大窯・登窯跡など複数の遺跡見学 ・隠居山遺跡で発見されたパレオパラドキシアタバタイの全身骨格化石のレプリカおよび古墳出土の須恵器観察 ※天候不良の場合は延期またはコース変更が必要	120分
		F. 古代の暮らし体験コース	(国史跡)元屋敷陶器窯跡 + (国史跡)乙塚古墳附段尻巻古墳 + 貫頭衣体験 + 出土品観察 ねらい: 土岐市の歴史を学ぶ・古代の暮らしを学ぶ 約1400年の美濃焼の歴史を学ぶ	・美濃最古の連房式登窯跡見学 ・美濃地域最大級の横穴式石室を有する古墳見学 ・古代の衣装「貫頭衣(かんとうい)」の着用体験 ・須恵器などの出土品を間近で観察	120分
		G. 桃山文化と美濃焼コース	美濃陶磁歴史館 + (国史跡)元屋敷陶器窯跡 + 陶片に触れる ねらい: 博物館の利用方法を学ぶ・桃山文化と土岐市の関わりを学ぶ 本物の資料に触れ、美濃焼への理解を深める	・桃山時代に焼かれた美濃焼を中心とした展示物の観察およびスケッチ ・美濃最古の連房式登窯跡見学 ・陶片などの美濃焼を実際に手に取り観察	120分

【備考】

- ・事前に学芸員による案内依頼を提出して下さい(美濃陶磁歴史館WEBサイトにて書式を掲載)。
- ・コース内容、見学時間については各校の相談に応じます。
- ・屋外見学が続くコースは、酷暑による熱中症対策のため、内容変更を検討していただく場合があります。
- ・1クラスにつき1名の学芸員が案内を担当しますが、クラス数・人数・見学内容によって変更する場合があります。
- ・日程調整・行程の確認のため、事前に担当の先生との打ち合わせ兼下見をお願いしております。
- ・コロナ感染症拡大状況により、内容を変更する場合があります。

連絡先: 土岐市文化振興事業団 TEL.0572-55-1245 FAX.0572-55-1246

コース別タイムスケジュール

1/6

原則1クラスにつき1名の学芸員が案内

伝統産業「美濃焼」を学ぶ A. 基礎コース(90分)			
ねらい: 博物館の利用方法を学ぶ・約1400年の美濃焼の歴史を学ぶ			
時刻	1組	時刻	2組
美濃陶磁歴史館到着 挨拶・見学の見学の注意点の説明			
40分	美濃陶磁歴史館見学 美濃焼の観察・スケッチ	10分	移動
		30分	元屋敷陶器窯跡見学 美濃最古の連房式登窯見学
10分	移動	10分	移動
30分	元屋敷陶器窯跡見学 美濃最古の連房式登窯見学	40分	美濃陶磁歴史館見学 美濃焼の観察・スケッチ
10分	移動		
見学終了			

原則1クラスにつき1名の学芸員が案内

伝統産業「美濃焼」を学ぶ C. 陶片観察コース(120分)			
ねらい: 博物館の利用方法を学ぶ・約1400年の美濃焼の歴史を学ぶ 本物の資料に触れ、美濃焼への理解を深める			
時刻	1組	時刻	2組
美濃陶磁歴史館到着 挨拶・見学の見学の説明			
20分	陶片に触れる 本物の資料に触れて観察	10分	移動
5分	移動	25分	元屋敷陶器窯跡見学 美濃最古の連房式登窯見学
50分	美濃陶磁歴史館見学 美濃焼の観察・スケッチ	10分	移動
		20分	陶片に触れる 本物の資料に触れて観察
		5分	移動
10分	移動	50分	美濃陶磁歴史館見学 美濃焼の観察・スケッチ
25分	元屋敷陶器窯跡見学 美濃最古の連房式登窯見学		
10分	移動		
見学終了			

※陶片に触れる体験を、美濃焼を使用した「茶の湯」実演へ変更することも可能です。
また、コロナ感染症拡大状況により、接触機会を減らすため、当館より変更をお願いする場合がございます。

「茶の湯」実演は代表者1名(教員など)が体験をし、児童は周囲で見学をし、美濃焼の使い方や作り方を学んでもらうものです。

原則1クラスにつき1名の学芸員が案内

土岐市の歴史を学ぶ D. 古墳・窯跡コース(120分)			
ねらい: 博物館の利用方法を学ぶ・土岐市の歴史を学ぶ 約1400年の美濃焼の歴史を学ぶ			
時刻	1組	時刻	2組
美濃陶磁歴史館到着 挨拶・見学の見学の注意点の説明			
40分	美濃陶磁歴史館見学 美濃焼の観察・スケッチ	10分	古墳の副葬品(須恵器など)観察
		10分	移動
		20分	乙塚古墳・段尻巻古墳見学 美濃地域最大級の石室見学
10分	移動	10分	移動
10分	古墳の副葬品(須恵器など)観察	20分	元屋敷陶器窯跡見学 美濃最古の連房式登窯見学
10分	移動		
20分	乙塚古墳・段尻巻古墳見学 美濃地域最大級の石室見学	10分	移動
10分	移動	40分	美濃陶磁歴史館見学 美濃焼の観察・スケッチ
20分	元屋敷陶器窯跡見学 美濃最古の連房式登窯見学		
見学終了			

原則1クラスにつき1名の学芸員が案内

土岐市の歴史を学ぶ E. 遺跡を学ぶコース(健脚コース)(120分)			
ねらい: 土岐市の歴史を学ぶ・約1400年の美濃焼の歴史を学ぶ			
時刻	1組	時刻	2組
美濃陶磁歴史館到着 挨拶・見学の注意点の説明			
10分	移動	15分	化石・須恵器観察 パレオパラドキシアタバタイ(隠居山遺跡出土)の化石および古墳出土の須恵器観察
20分	元屋敷陶器窯跡見学 美濃最古の連房式登窯見学	15分	移動
10分	移動	25分	隠居山遺跡 複数の時代の遺跡見学
15分	乙塚古墳・段尻巻古墳見学 美濃地域最大級の石室見学		
10分	移動	10分	移動
25分	隠居山遺跡 複数の時代の遺跡見学	15分	乙塚古墳・段尻巻古墳見学 美濃地域最大級の石室見学
		10分	移動
15分	移動	20分	元屋敷陶器窯跡見学 美濃最古の連房式登窯見学
15分	化石・須恵器観察 パレオパラドキシアタバタイ(隠居山遺跡出土)の化石および古墳出土の須恵器観察		
見学終了			

※雨天時・降雨直後等で足元が悪い場合、また、酷暑で熱中症の恐れがある場合はコース変更をお願いする場合があります。

原則1クラスにつき1名の学芸員が案内

土岐市の歴史を学ぶ F. 古代の暮らし体験コース(120分)			
ねらい: 土岐市の歴史を学ぶ・古代の暮らしを学ぶ 約1400年の美濃焼の歴史を学ぶ			
時刻	1組	時刻	2組
美濃陶磁歴史館到着 挨拶・見学の注意点の説明			
10分	移動	40分	<ul style="list-style-type: none"> ・出土品観察 須恵器など古墳の副葬品の観察・スケッチ ・貫頭衣着衣体験 古代の衣類の着衣体験
25分	元屋敷陶器窯跡見学 美濃最古の連房式登窯見学		
10分	移動	10分	移動
25分	乙塚古墳・段尻巻古墳見学 美濃地域最大級の石室見学	25分	乙塚古墳・段尻巻古墳見学 美濃地域最大級の石室見学
10分	移動	10分	移動
40分	<ul style="list-style-type: none"> ・出土品観察 須恵器など古墳の副葬品の観察・スケッチ ・貫頭衣着衣体験 古代の衣類の着衣体験 	25分	元屋敷陶器窯跡見学 美濃最古の連房式登窯見学
		10分	移動
見学終了			

原則1クラスにつき1名の学芸員が案内

土岐市の歴史を学ぶ G. 桃山文化と美濃焼コース(120分)			
ねらい: 博物館の利用方法を学ぶ・桃山文化と土岐市の関わりを学ぶ 本物の資料に触れ、美濃焼への理解を深める			
時刻	1組	時刻	2組
美濃陶磁歴史館到着 挨拶・見学の見学の説明			
20分	陶片に触れる 本物の資料に触れて観察	10分	移動
5分	移動	25分	元屋敷陶器窯跡見学 美濃最古の連房式登窯見学
50分	美濃陶磁歴史館見学 美濃桃山陶の観察・スケッチ	10分	移動
		20分	陶片に触れる 本物の資料に触れて観察
		5分	移動
10分	移動	50分	美濃陶磁歴史館見学 美濃桃山陶の観察・スケッチ
25分	元屋敷陶器窯跡見学 美濃最古の連房式登窯見学		
10分	移動		
見学終了			

※陶片に触れる体験を、美濃焼を使用した「茶の湯」実演へ変更することも可能です。
また、コロナ感染症拡大状況により、接触機会を減らすため、当館より変更をお願いする場合がございます。
「茶の湯」実演は代表者1名(教員など)が体験をし、児童は周囲で見学をし、美濃焼の使い方や学んでもらうものです。

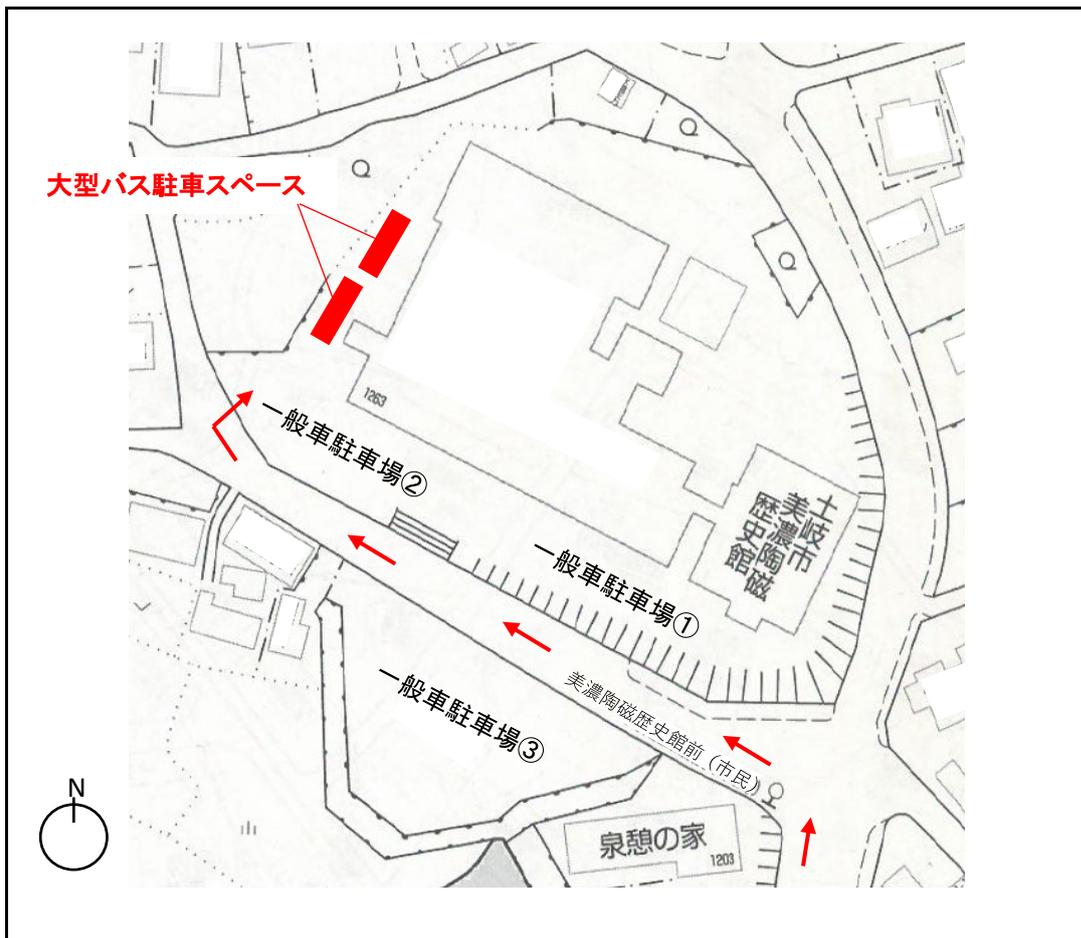
施設・文化財概要

土岐市美濃陶磁歴史館



(国史跡)元屋敷陶器窯跡の出土品を数多く所蔵。桃山時代、茶の湯の流行とともに一世を風靡した黄瀬戸、瀬戸黒、志野、織部といった美濃桃山陶を中心に、1400年以上もの長きにわたる美濃焼の歴史を紹介します。

バスの駐車場



- ・いずれのコースをご希望でも、土岐市美濃陶磁歴史館の無料駐車場をご利用ください。(織部の里公園にも数台分の駐車場はありますが、駐車場までの道幅が狭いため、大型バスの乗り入れはできません。)
- ・当館の西側には、大型バスが縦に2台入るスペースがあります。当日は、一般駐車場②は空きスペースとしておきますので、Uターン等のスペースとしてお使いいただけます。
- ・バスの台数が3台以上になる等、場合によっては、一般車駐車場②に大型バスを駐車することも可能です。

美濃陶磁歴史館周辺の遺跡・文化財

<p>(国史跡)元屋敷陶器窯跡</p>	
 <p style="text-align: center;">元屋敷窯</p>	<p>昭和42年に国史跡、平成25年に出土品が重要文化財に指定。 大窯(元屋敷東1~3号窯)3基、連房式登窯(元屋敷窯)1基からなる古窯跡群で、16世紀後半から17世紀初頭にかけて操業しました。 美濃窯における茶陶生産の変遷を捉えることができます。 全長24mにもおよぶ美濃窯最古の連房式登窯といわれる元屋敷窯は、圧巻のスケールです。</p>
<p>(国史跡)乙塚古墳附段尻巻古墳</p>	
 <p style="text-align: center;">乙塚古墳</p>	<p>昭和13年に国史跡に指定。ともに古墳時代後期の7世紀に造営されたものと考えられます。 史跡整備が完了し、令和5年度から一般公開が行われます。 【乙塚古墳】 市内に残存する最大の古墳で、石室は県下最大級の規模です。 【段尻巻古墳】 乙塚古墳から約70m離れた場所に位置し、乙塚古墳よりも前に築かれたものだと考えられています。</p>
<p>隠居山遺跡</p>	
 <p style="text-align: center;">隠居山遺跡</p>	<p>地層には貝や魚・動物などの化石が含まれています。昭和25年には、世界的に珍しい約1700万年前の哺乳動物パレオパラドキシア・タバタイの全身骨格化石が発見されました。 周囲には、6つの横穴墓や7世紀の須恵器窯跡、16世紀から17世紀の大窯跡や登り窯など、複数の遺跡が残っています。</p>
<p>パレオパラドキシアタバタイ</p>	
	<p>昭和25年に隠居山遺跡の地層から発見された、哺乳動物パレオパラドキシア・タバタイの全身骨格化石です。 実物は現在、国立科学博物館に所蔵され、土岐市美濃陶磁歴史館にはレプリカが所蔵されています。</p>

見学の様子

美濃陶磁歴史館 展示見学



スケッチタイム！どんな形・模様かな。



気づきや疑問を発表。学芸員が答えます。

元屋敷陶器窯跡見学



どうやって陶器を焼いたの？

乙塚古墳見学



大きな石をどうやって積んだのかな？

陶片観察



いろんな時代の陶器を触ろう！

茶の湯実演



美濃焼ってこんな使われ方をしたんだ！

古代の衣類「貫頭衣」着衣体験



伸縮性がないね！

貫頭衣は貸出も行っています。
授業でもご活用ください。
※貸出には申請が必要です。

年 月 日

公益財団法人 土岐市文化振興事業団
代表理事 山田 恭正 様

学芸員による案内依頼 (学校団体用)

学校名 (団体名)		学年	年
見学日時	年 月 日 () : ~ :		
	雨天の場合: 中止・延期 (月 日 () : ~ :)		
人数	児童・生徒 人 (クラス数: クラス)		
	引率 人		
コース	※○をつけてください		行程等を変更する場合は変更点を記入
	A.基礎コース		
	B.作陶体験コース		
	C.陶片観察コース		
	D.古墳・窯跡見学コース		
	E.遺跡を学ぶコース		
	F.古代の暮らし体験コース		
G.桃山文化と美濃焼コース			
その他			
目的 ねらい			
打合せ・ 下見の日程	年 月 日 () :		
交通手段	大型バス (台) ・ 徒歩		
申込者	代表者氏名:		担当者氏名:
	住所		
	TEL	FAX	
備考	タブレットの持参、事前・事後学習の有無等、特記事項があればご記入ください。		

※当日の行程表がある場合は、一緒に提出してください。

送付先	土岐市美濃陶磁歴史館 〒509-5142 岐阜県土岐市泉町久尻1263 FAX: 0572-55-1246 MAIL: toki_museum@toki-bunka.or.jp
-----	---